

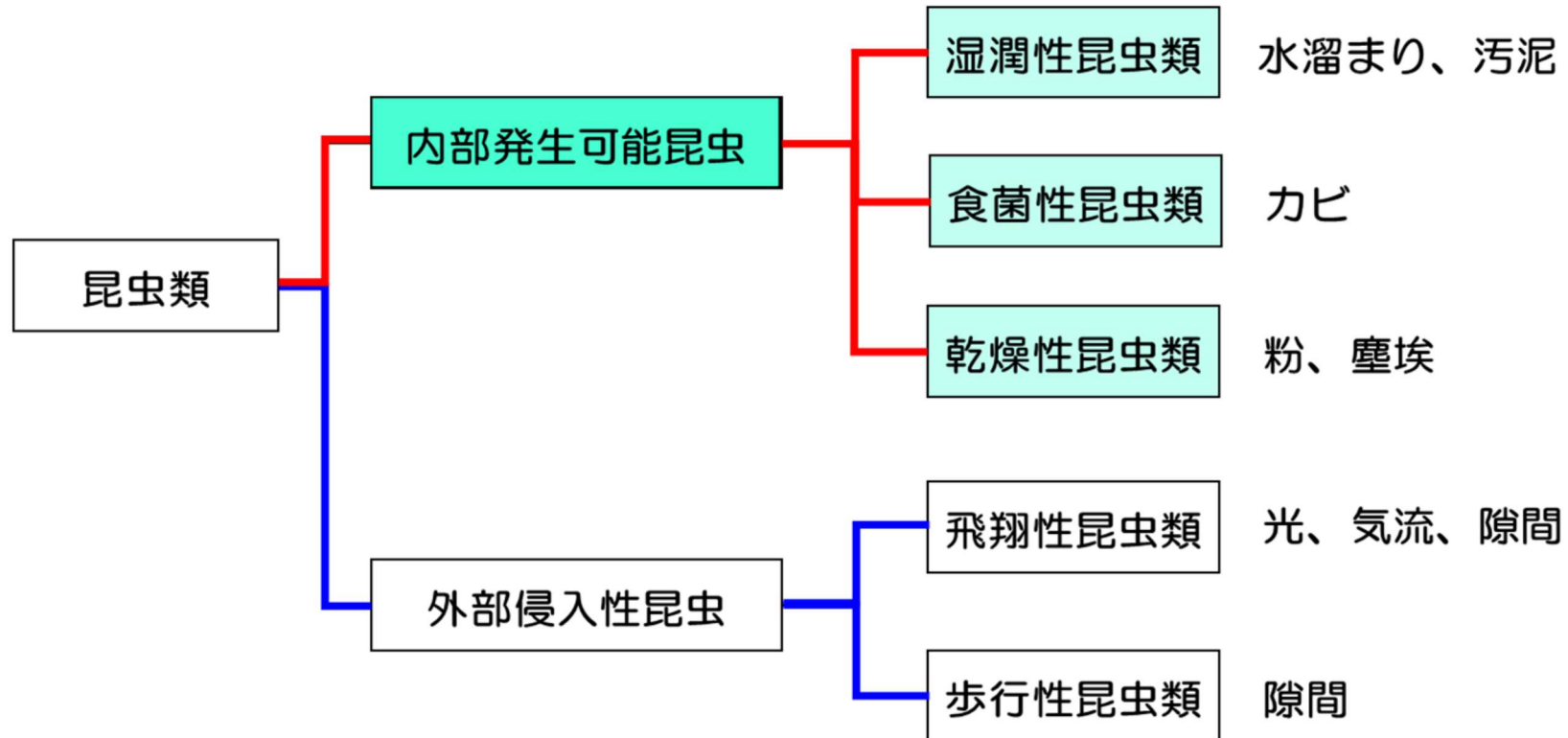


Life Creation
Life Cycle Assessment
Ecological System

品質管理担当者様に役立つ 虫の検査のポイントと注意点

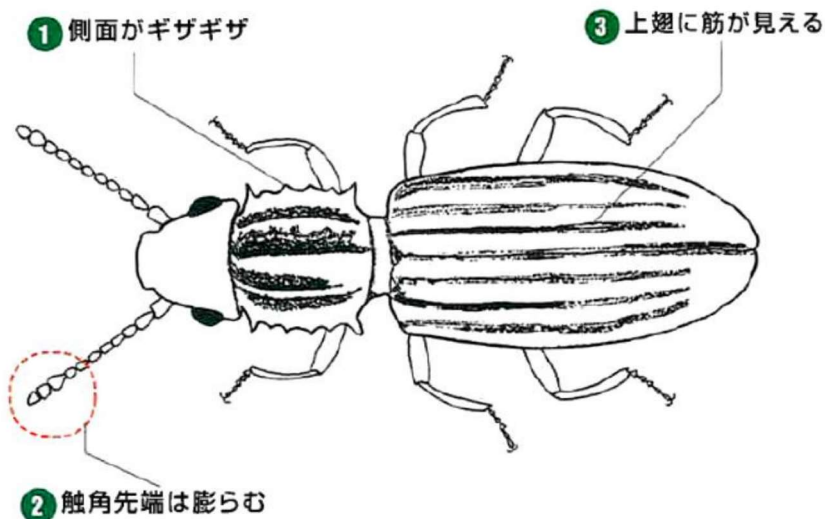
イカリ消毒株式会社
西日本分析センター
主任異物検査員 竹山 和樹

工場で問題となる昆虫の要因別分類



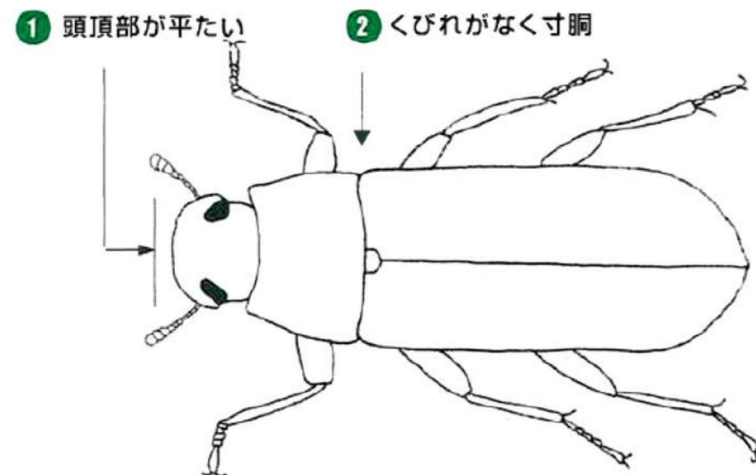
＊体が頭、胸、腹の3つに分かれて見えるタイプ

ノコギリヒラタムシ類



- ・成虫は体長は2.0～3.0mm程度
- ・ビスケット、チョコレートなどの菓子類をはじめ乾燥果実や干肉など多くの食品を加害する
- ・成虫の寿命は長く6ヶ月以上にもものぼる
- ・体が小さく平たいのでちょっとした隙間から製品に侵入する

コクヌストモドキ類



- ・体長3.0～4.0mm程度
- ・小麦粉、米ぬか、碎米またはパン、ビスケットなどの加工食品を加害する
- ・ただし製粉など加工前の穀物(麦の粒など)からは発生しない

3. カタラーゼテストについて

+ (陽性反応)



外骨格からは気泡は出ず、体内からのみ発泡している

(参考) 理想的な梱包方法一例

- ① 透明なチャック付きの小袋に入れる ② プラスチックシャーレに入れる ③ クッション材で梱包する



この方法であれば、クッション材を取り除いた時にシャーレの外から異物を確認することができます。
小袋に入れることで、異物が破損しにくく、シャーレから飛び出すこともありません。

チャック付きの小袋はスーパーなどでも市販されています。
プラスチックシャーレが入手困難であれば、他の容器や紙製の箱などでも構いません。

リスクの少ない発送方法を心がけてください!

